

研究のためカルテの情報を使用させて頂いています

◎対象となる患者さん: 胃穹窿部静脈瘤出血と診断され止血術を行った方

1、研究の題名 『胃穹窿部静脈瘤出血における予後因子の検討』

研究期間： 2016年3月23日 ～ 2026年3月31日

2、研究の目的

基礎疾患として肝硬変を有する患者においては門脈圧の亢進に伴い食道・胃静脈瘤を合併することが知られています。一旦静脈瘤が出血をきたすと、もともと肝予備能も低いことと相まって通常の消化管出血よりも重篤となることが多いです。また静脈瘤出血の中でも胃穹窿部出血は致死率の高い疾患であり、その予後に与える因子はこれまでいくつか検討されてきましたが、未だ明らかではなく研究の余地があります。よって今回、胃穹窿部静脈瘤出血の予後に関与する因子を検討します。

3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間： 2000年1月1日 ～ 2025年3月31日

4、本研究で使用する情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。

性別、年齢、飲酒歴、喫煙歴、内服薬、基礎疾患の有無、肝硬変の種類、肝癌合併の有無、静脈瘤出血の既往、止血術の方法、止血術後の投薬内容、輸血の有無等

5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報等の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

(科名又は部署名) 消化器内科

(研究責任者名) 部長 久保川 賢

7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

(連絡先) 0948-22-3800(代表)

(担当者名) 消化器内科 久保川 賢